



学校だより

こまっ子

8月号

令和3年
8月27日
発行

2学期のスタートにあたって

一か月間の夏休み期間でした。振り返ってみると、県総体をはじめとする部活動の諸大会、学校での学習会、オリンピック、お盆前後の長雨、そして新型コロナウイルスの猛威など、立て続けにいろいろあったなあ・・・と思います。1学期の終業式が随分前のことだったようにも思えます。2学期は、通常、学校生活が最も盛り上がる学期です。学園祭をはじめとする行事が多いからかもしれません。今年は、3年生の修学旅行も2学期に予定しているので、なおさらです。

そんな中で、出鼻をくじくかのように、新型コロナウイルス感染症がこれまでにない広がり方をしています。始業式でもお話しさせていただきましたが、私たちは、これまで同様、あるいはそれ以上に、感染症対策を行わなくてはなりません。今のところ出口が見えないことが一番辛いのですが、感染症との戦いは、人類が何度も重ねてきた歴史で、そのたびに私たちは克服してきました。今回も必ず克服できると信じています。

窮屈な生活を続けなければならないのですが、一方で、私たちのこの一年間は、二度と来ない一年間です。ですから、できる活動、やりたい活動は、知恵を尽くして成し遂げたいものです。健康であることを大前提として、今できる内容や方法を一緒に考えていきましょう。悔やんだり恨んだりしてばかりいるよりは、ひとつでも前を向いてこの2学期を充実させていきましょう。

9月12日までの対応について

9月12日(日)までの期限で、山梨県も「まん延防止等重点措置」の対象県となっています。そのため、感染防止対策を強化した学校生活をする必要がありますので、いくつかの対応をしていきます。 ※いずれの対応も詳細は別にお知らせします。

①教室内の密を軽減するため、各学級を2分割し(午前グループと午後グループ)、時間をずらして授業を行います。

- ・ 両グループとも給食を用意します。
- ・ 両グループとも3時間ずつ同じ内容の授業を行います。
- ・ 授業時間数が合計26時間少なくなりますが、もともと白根巨摩中学校は年間授業日数が多めに設定してあるため、必要な学習時間は確保できます。また、自宅で学習ができるよう、課題を出します。



②学園祭、修学旅行は延期します。(一部の内容変更を伴います)

- ・ 学園祭は9月27日・28日実施の予定で計画し直しています。(保護者の参観はなしとさせていただきます)
- ・ 修学旅行は10月25日・26日に1泊で実施します。内容は調整中です。

③平日の部活動は原則的に行いません。

- ・ 西関東大会を控えている吹奏楽部は、体育館で間隔をとって練習するなどの対策を取りながら90分間を目安に活動します。
- ・ 休日の部活動は、土日のどちらかで、90分間を目安に、大会等がある部のみ実施します。

保護者の皆様に再度お願いです

新型コロナウイルス感染症が急速に広がっています。もし、本人またはご家族の方で感染の可能性からPCR検査や抗原検査を受ける必要が生じた場合は、速やかに学校にご連絡ください。

また、発熱など感染の可能性が考えられる症状が発生した場合には、欠席の対応をお願いします。（その場合は欠席にカウントしません。また、ワクチン接種をする場合や接種後の副反応で欠席する場合も欠席としません。）

3年生の頑張りを覚えておきたい！！



男子ホッケー部 全国大会試合直後のミーティング

夏休み中に各種の大会が開催され、3年生を中心とした各部が、すばらしい活躍ぶりを見せてくれました。近年にない成果をあげた部や個人もいくつもありましたし、悔しい思いをした人たちもいましたが、共通して言えるのは、3年生が直向きに努力し続けている姿が見られたことでした。3年生は、普段の学校生活から1・2年生の手本となろうとしていました。1・2年生もそのことはよくわかっている



陸上総体で獲得した優勝旗

のではないのでしょうか。そういう姿勢が、今回の成果につながっていたと思います。3年生の頑張りを、是非、覚えていたい、と思うのです。1・2年生も、3年生の姿を胸にとどめて、それぞれの学年の良いところをさらに伸ばして行ってほしいです。



普段の清掃活動

防災の日が来ます

9月1日は、防災の日です。なぜ、9月1日なのか、知っていますか？ そうです。関東大震災が発生した日だからです(1923年)。東日本大震災があった3月11日の方がよいのでは・・・と思った人もいるかもしれないですね。しかし、東日本大震災が起こるよりずっと前から、この日を防災の日と決めて、全国的に毎年防災訓練を重ねてきたのです。

今年は、新型コロナウイルスの感染拡大のため、9月5日に予定されていた市内一斉の防災訓練は中止となりました。こここのところ、山梨県は大きな災害に見舞われることもなくありがたいのですが、それは偶然に過ぎないように思います。できる備えをしなければなりません。

今年、本校の体育館の西側にある駐車場に、マンホールトイレの設置工事をしました。マンホールトイレは、災害発生時に白根巨摩中学校が避難所となるため、市が整備をしたものです。必要な時には、下水道の上につくられたマンホールを開けてその上に簡易トイレを設置し、プールの水などで流すようにするもので、大変衛生的です。

皆さんも、この機会にもう一度、災害への備えをチェックしてください。

.



マンホールトイレの設置工事



マンホール